

# 神中だより

No. 1 令和8年4月30日 京都市立神川中学校

心を磨き、未来へと向かい、

自らやり抜く生徒の育成

～ 絆 ・ 夢 ・ 力 ～

Email : kamikawa-c@edu.kyoto.city.jp

## 5月予定

日	曜	予定	日	曜	予定
1	金		16	土	
2	土		17	日	
3	日		18	月	小中合同研修会
4	月		19	火	
5	火		20	水	修学旅行(～5/22)
6	水		21	木	チャレンジ体験(～5/27) 1年イベントデー
7	木	おいでよ週間(～5/15)	22	金	
8	金	全国調査(英語話すこと)	23	土	
9	土		24	日	
10	日		25	月	
11	月		26	火	
12	火		27	水	
13	水		28	木	中央各種委員会
14	木	3年生学習確認プログラム	29	金	第1回英検
15	金	3年生学習確認プログラム 保護者参観	30	土	
			31	日	

# 「四月はカオス」

令和八年度が始まりました。この時期、どんな業界でもカオスな状態で、誰もが浮足立っています。中学校や高校は毎年、三分の一の生徒が入れ替わります。教職員も入れ替わり、本校規模だと数十人単位での異動があります。今年度は生徒数八九〇名、教職員数八〇名超で動き始め、一か月が過ぎようとしています。

それにしても、毎年わかっていながら忙しいです。どんどん不満や不安が蓄積します。そんなときには、愚痴のひとつも言いたくなるのが人間ってものです。でも愚痴や悪口を言い始めると出口のないトンネルに入ってしまいます。

生徒たちのトラブルの中で、「〇〇さんがあなたの悪口を言っていたよ」から始まるものが非常に多いです。もしかしたら大人にもあるかもしれませんが。この場合、どのようにして解決するのが最適でしょう？

本当に悪口を言っていたのか、直接本人に確認する

悪口を言ったとされる人への悪口大会が始まる

この二つ、よくあるパターンです。まあ、これで解決することはないでしょう。誰かの悪口や不満を人にもらす人、その人には現状への不満があるのでしょうね。悪口は言わないほうがいいです。でも、人間だ

から言いたくもなりません。

最悪なのは、わざわざ告げ口してくる人です。その人は意識的か無意識に関わらず、味方のふりをした加害者です。

悪口を聞かされた、自分の悪口を告げ口された、そんな場面からはそつと心と体を離すこと。これが最善解です。

「人の口に戸は立てられぬ」「他人と過去は変えられません」

自分の不満をためる器の容量を大きくすることしか、解決への道はありません。器からこぼれ出た水が愚痴や他人への不満となって広がります。この器が大きくなると、水がこぼれる前に蒸発してしまいます。

中学生の時期は、この器を大きくする時期です。もしかしたら生涯、

それが続くかもしれません。

えらそうなことを書いている私も、まだまだ器が小さいです。大人も子どもも、この器を大きくしながら人格を磨いていきたいものですね。

今のカオスな時期、しんどいけれども必要なものです。カオスの中にこそ変化のチャンスが転がっています。

ここでチャンスを生かすのか、それともカオスが終了するのをじっと待つのか、この一年の終わりに大きな違いが生まれます。

子どもたちに、前向きな言葉をかけて、チャンスをつかませてやってください！

# 「Culture(文化)の語源はCultivate(養う、耕す)」

太宰治 「正義と微笑」より

勉強というものは、いいものだ。代数や幾何の勉強が、学校を卒業してしまえば、もう何の役にも立たないものだと思っている人もあるようだが、大間違いだ。

植物でも、動物でも、物理でも化学でも、時間のゆるす限り勉強して置かなければならん。

日常の生活に直接役に立たないような勉強こそ、将来、君たちの人格を完成させるのだ。

何も自分の知識を誇る必要はない。勉強して、それから、けろり

と忘れてもいいんだ。

覚えるということが大事なのではなくて、大事なのは、カルチベ  
ートされるといことなんだ。

カルチユアというのは、公式や単語をたくさん暗記している事  
なくて、心を広く持つという事なんだ。つまり、愛するという事を  
知る事だ。

学生時代に不勉強だった人は、社会に出てからも、かならずむご  
いエゴイストだ。

学問なんて、覚えると同時に忘れてしまってもいいものなんだ。

けれども、全部忘れてしまっても、その勉強の訓練の底に一つか  
みの砂金が残っているものだ。これだ。これが貴いのだ。勉強しな

ければいかん。

そうして、その学問を、生活に無理に直接に役立てようとあせってはいかん。

ゆったりと、真にカルチベートされた人間になれ！これだけだ、俺の言いたいのは。

昨年度の神中だよりも載せました。考えさせられます。

